

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320270	XZY2320270			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
リーディング・ライティング 1A	高橋 紗子	1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

### 授業目的

この講義は世界各国の文化生活に関わるテキストを精読し、Reading と Writing の運用力を向上させることを目的とする。授業では、文法、読解、リスニング、作文の活動に取り組み、英作文を小発表する活動に取り組む。

### 各回毎の授業内容

#### 第 1 回

【授】Course Orientation

#### 第 2 回

【授】Unit 1 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 3 回

【授】Unit 1 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 4 回

【授】Unit 2 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 5 回

【授】Unit 2 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 6 回

【授】Unit 3 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 7 回

【授】Unit 3 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 8 回

【授】中間試験

#### 第 9 回

【授】Unit 4 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 10 回

【授】Unit 4 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 11 回

【授】Unit 5 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 12 回

【授】Unit 5 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 13 回

【授】Unit 6 A-C Vocabulary, Speaking and Grammar & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 14 回

【授】Unit 6 D-E Reading, Writing, Viewing and Presenting & Workbook

【前・後】授業中に学習したテキストの該当箇所を読み直しておくこと。また次回の授業で取り上げる箇所をあらかじめ熟読しておくこと。

#### 第 15 回

【授】期末試験

### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

### 教科書参考書

Stretch Level 3 Student's Book & Workbook Multi-Pack A with Online Practice (Oxford University Press)

#### 受講に当たっての留意事項

授業時に毎回行う小テストに準備してのぞむように。スピーチの課題を3回出しますので、作文し、発表の準備をして臨むように。ワークブックやオンライン課題にもしっかりと取り組むように。

#### 学習到達目標

1. 語彙、文法、読解をしっかりと習得したか。
2. 授業中の内容をしっかりと理解できたか。
3. スピーチの課題にしっかりと取り組んだか。
4. 課題を期限内に行ったか。

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320270	XZY2320270			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
リーディング・ライティング 1B	藤本 直生	1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

#### 授業目的

このクラスではモデル・エッセイを読んで、2週間に1本100~150 words のオリジナル・エッセイを書きます。大まかな構成をつかんで、英語のエッセイを書く上での型を身に付けることを目的とします。

#### 各回毎の授業内容

##### 第1回

【授】自己紹介、英語係の選出、オリエンテーション  
【前・後】教科書を購入し、第1章のモデル・エッセイを読む

##### 第2回

【授】第1章 Conclusions/ Reasons 理由で押し切る  
【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第3回

【授】第1章 Conclusions/ Reasons 理由で押し切る!  
【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第4回

【授】第2章 Analysis ブームを考える  
【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第5回

【授】第2章 Analysis ブームを考える  
【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第6回

【授】第3章 Theory/ Proof 説得は実験で  
【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第7回

【授】第3章 Theory/ Proof 説得は実験で  
【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第8回

【授】第4章 Controversy 賛成? 反対?  
【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第9回

【授】第4章 Controversy 賛成? 反対?

【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第10回

【授】第5章 Comparison/ Contrast 比べてみよう

【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第11回

【授】第5章 Comparison/ Contrast 比べてみよう

【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第12回

【授】第6章 Classification きちんと分類

【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第13回

【授】第6章 Classification きちんと分類

【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第14回

【授】第7章 Instructions アドバイスを与える

【前・後】オリジナル・エッセイのプランを立てる

##### 第15回

【授】第7章 Instructions アドバイスを与える

【前・後】プランをもとにオリジナル・エッセイを書く

##### 第16回

【授】この授業では、2週間に1度提出するエッセイの得点をもとにした継続評価(continuous assessment)方式を採用するため、期末試験は行いません。

【前・後】今まで書いたエッセイのまとめと復習

#### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート	○	○	○	○			25
宿題・授業外レポート	○	○	○				25
授業態度・授業への参加			○	○	○	○	30
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他			○				20

この授業ではリーディング及びライティングを中心としていて、定期試験の代わりに2週間に1度提出するエッセイの得点をもとにした継続評価(continuous assessment)方式を採用します。なお、成績評価にはExtensive Reading(ER 多読)として、毎日英語の本を読み、「めざせ100万語読書記録手帳」に読んだ本の文字数を記録し、125,000ワードを上限として20%を反映させます。

#### 教科書参考書

『Skills for Better Writing Revised Edition 構造で書く英文エッセイ(改訂版)』Yumiko Ishitani & Emma Andrews 著、南雲堂

#### 受講に当たっての留意事項

毎回必ず英語の辞書を持参すること。自分のエッセイを綴じるためのファイルを各自購入し準備して下さい。なお、5回以上欠席があるので、十分注意して下さい。また、20分以上の遅刻は欠席と見なします。

#### 学習到達目標

Introduction, Body, Conclusion を含む3~4段落で構成されたエッセイ(100~150 words)が書けるようになる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320270	XZY2320270			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	3年
リーディング・ライティング 1C	高橋 康浩	1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

### 授業目的

標準的な難易度のテキストを読みながら英語の文章を多読して、英作文の練習を重ねる。

各回毎の授業内容

#### 第1回

【授】授業のガイダンス、学習方法の説明。

#### 第2回

【授】unit 1 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第3回

【授】unit 2 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第4回

【授】unit 3 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第5回

【授】unit 4 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第6回

【授】unit 5 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第7回

【授】unit 6 の学習

【前・後】前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配付資料の該当箇所を熟読しておくこと。

#### 第8回

【授】中間テスト

### 成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							20
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							20
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

### 教科書参考書

Norma Reveler, Niromi Nema: Current History(NAN'UN-DO)

#### 受講に当たっての留意事項

授業には必ず辞書を持ってくること。わからない単語はすぐに調べるようにする。辞書によく親しむようにしてください。

#### 学習到達目標

授業計画をできるだけ完遂するようにする。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習